

企画展 知られざる  
**特攻**

愛する故郷や人々、  
守りたいもののために

**富嶽隊**

富嶽…富士山のこと

重爆撃機「飛龍」による、  
陸軍最初の特攻隊。

昭和19年10月24日、浜松教導飛行師団において四式重爆撃機に精通した者たちによる特別任務要員「富嶽隊」が編成されました。茨城県の「萬朶隊」とともに陸軍特攻の先駆といわれます。同年11月7日から数か月に渡りフィリピン・ルソン島近海に出撃しました。

- 搭乗員 幸保榮治様の遺書
- 幸保様が使用していたカバン、財布 他

野原茂様 蔵



小型の方位磁針(表・裏)  
幸保順様 提供



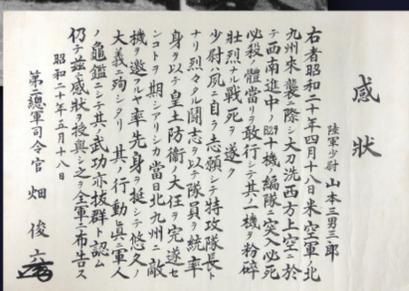
血染めのマフラー・飛行帽  
飛行眼鏡

堀百合子様 蔵



死亡通知の電報

安川通夫様 蔵



感状

靖國神社遊就館 蔵

**回天隊**(回天制空隊)

回天…形勢を一変させること

本土上空へ来襲するB-29に  
体当たり攻撃を敢行。

日本本土へ侵入し、空襲を行なう米軍大型爆撃機B-29を撃墜することは困難を極め、航行中の敵機へ体当たりすることにより損害を与える空対空特攻隊が編成されました。西日本において結成されたのが「回天隊」です。昭和20年(1945)4月18日、第一回天隊隊長の山本三男三郎少尉は、ここ大刀洗を襲ったB-29に体当たりを実行しました。

- 山本三男三郎隊長の遺書
- 千葉県上空で体当たりし、大破墜落した戦闘機「屠龍」の一部 他

平和祈念展示資料館 蔵



携行品  
軍事法規研究会 蔵



奥山隊長の血書  
陸上自衛隊幹部候補生学校 蔵

**義烈空挺隊**

義烈…強い忠義の心

沖縄読谷飛行場に強行着陸し、  
米軍機・施設を破壊。

昭和20年5月24日、米軍に占領された飛行場を使用不能にし、また地上部隊の活動をかく乱することによって、日本本土へ繰り返される空襲を食い止めることを目的として、沖縄へ精鋭部隊が送り込まれました。彼らは駐機中の米軍機を破壊するために、手榴弾などの兵器を大量に携行し作戦を決行しました。

- 奥山道郎隊長の遺書
- 戦場カメラマン・小柳次一様撮影写真 他

※展示品は入れ替える場合があります